



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月31日

上場会社名 東京瓦斯株式会社 上場取引所 東 大 名  
 コード番号 9531 URL http://www.tokyo-gas.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 毅  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 (氏名) 相澤 正人 TEL 03-5400-7736  
 連結決算グループマネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,335,427	14.1	99,001	—	101,750	—	64,044	—
24年3月期第3四半期	1,169,916	9.5	6,980	△89.8	5,215	△92.4	△1,064	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 64,262百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △10,704百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	24.89	—
24年3月期第3四半期	△0.41	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,877,218	891,918	46.5
24年3月期	1,863,885	855,100	45.0

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 873,504百万円 24年3月期 839,166百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
25年3月期	—	4.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.50	9.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,934,000	10.2	142,000	84.2	144,000	90.4	93,000	101.9	36.15

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
通期	1,964,000	921,000	45.9

(参考) 自己資本 902,000百万円

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 有

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	2,577,919,295株	24年3月期	2,590,715,295株
25年3月期3Q	6,083,970株	24年3月期	6,005,359株
25年3月期3Q	2,573,295,655株	24年3月期3Q	2,609,113,082株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載することとしています。

※ 平成25年3月期の個別業績予想  
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,708,000	10.2	102,000	98.4	113,000	88.5	75,000	110.1	29.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	8
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	9
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(5) セグメント情報 .....	11
4. 補足情報 .....	12
(1) 四半期個別決算経営成績 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（24年4月～12月）のガス販売量は、発電用ガスの一部をトーリング契約（※）へ変更したことによる減少があったものの、千葉～鹿島ライン開通に伴う新規需要や発電用需要の増加、及び冬場の低気温による給湯・暖房需要の増加等により、前年同四半期比4.3%増の10,825百万m<sup>3</sup>となりました。ガス販売量の増加に加え、原油価格上昇に伴う原料費調整による売上単価増があったため、都市ガス売上高は同12.7%増の9,688億円となりました。

この都市ガス売上高の増加に加え、電力需給逼迫時対応による電力販売の増加等その他エネルギー売上高の増加等を受け、連結売上高は同14.1%増の1兆3,354億円となりました。

営業費用については経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてきたものの、ガス販売量の増加及び原油高の影響からガス原材料費が増加したこと、及び電力販売の増加に伴う燃料費の増加等その他エネルギーに関わる費用が増加したこと等により、同6.3%増の1兆2,364億円となりました。

この結果、営業利益は同921億円増の990億円、経常利益は同965億円増の1,017億円となりました。これに加え、特別利益として39億円（関係会社株式売却益29億円他）、特別損失として39億円（投資有価証券評価損33億円他）を計上し、法人税等を計上した結果、四半期純利益は640億円となりました（前年同四半期は10億円の純損失）。

売上高については都市ガス事業の売上高がその大半を占めているため、事業の性質上気温等の影響により著しい季節的変動があります。

（※）トーリング契約：電力販売者が発電に必要な燃料ガスを調達して発電事業者に渡し、発電事業者はそれを受託発電し電力販売者に引渡して受託発電料を得る契約

（平成25年3月期第3四半期連結累計期間ガス販売量）

		当第3四半期 連結累計期間 (24.4～24.12)	前第3四半期 連結累計期間 (23.4～23.12)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	10,933	10,809	124	1.2
ガス 販売量	家庭用	m <sup>3</sup>	25.92	25.33	0.59	2.3
		百万m <sup>3</sup>	2,144	2,074	70	3.4
	業務用	百万m <sup>3</sup>	2,021	1,950	71	3.6
		工業用	百万m <sup>3</sup>	5,232	4,960	272
	計	百万m <sup>3</sup>	7,252	6,910	342	5.0
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	1,430	1,399	31	2.2
合計	百万m <sup>3</sup>	10,825	10,383	442	4.3	
平均気温		℃	19.6	19.7	△0.1	—

（注）① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量（m<sup>3</sup>/件・月）

② 業務用は、商業用、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ（メガジュール）/m<sup>3</sup>

上記注記は、以後の記載においてすべて同じです。

（為替レート及び原油価格）

	当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減		当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減
為替レート (円/\$)	79.95	78.98	0.97	原油価格 (\$/bbl)	113.98	113.12	0.86

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

24年3月期末に比べ、総資産は、有価証券残高の減少等があったものの、前払年金費用の計上に伴うその他投資残高の増加及び仕掛品残高の増加等により134億円増加し、1兆8,772億円となりました。

純資産は、剰余金の配当（232億円）及び自己株式の市場買付（49億円）等により減少したものの、四半期純利益の計上（640億円）により増加し、8,919億円となりました。

総資産の増加率に比べ、自己資本（株主資本及びその他の包括利益累計額の合計）の増加率が大きかった結果、自己資本比率は46.5%と1.5ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

24年10月30日公表の25年3月期第2四半期決算短信に記載した連結業績予想に対して、前提となる1月以降の経済フレームにつき、直近の市況を反映し、為替レート見通しを平均90円/\$に変更しています。なお、原油価格見通しについては変更していません(平均110\$/bb1)。これにより、通期の為替レート見通しは82.46円/\$、通期の原油価格見通しは112.99\$/bb1となります。

その結果、連結業績予想については、当社及び連結子会社の業績予想の修正により、売上高は440億円増の1兆9,340億円と前回業績予想を上回りますが、営業利益は100億円減の1,420億円、経常利益は100億円減の1,440億円、当期純利益は60億円減の930億円と、それぞれ前回業績予想を下回る見通しです。

当社の個別業績予想については、同じく24年10月30日公表の25年3月期第2四半期決算短信に記載した個別業績予想に対して、発電用等工業用需要の増加及び冬場の低気温による給湯・暖房需要の増加によりガス販売量が増加すること等から、売上高は380億円増の1兆7,080億円となる見通しです。一方、急激な円安の進行等から、原材料費が6.0%増加することによりガス粗利益が悪化し、営業利益は140億円減の1,020億円、経常利益は140億円減の1,130億円、当期純利益は90億円減の750億円と、それぞれ前回業績予想を下回る見通しです。

①連結決算

[ガス販売量見通し]

			24年度見通し	23年度実績	増減	増減率(%)
ガス 販売量	家庭用	百万m <sup>3</sup>	3,537	3,538	△1	—
	業務用	百万m <sup>3</sup>	2,850	2,827	23	0.8
	工業用	百万m <sup>3</sup>	7,054	6,856	198	2.9
	計	百万m <sup>3</sup>	9,904	9,682	222	2.3
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	1,959	1,970	△11	△0.6
	合計	百万m <sup>3</sup>	15,400	15,190	210	1.4
平均気温		℃	16.7	16.4	0.3	—

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高		営業利益	経常利益	当期純利益
	都市ガス	都市ガス以外			
24年度見通し	19,340	14,009	1,420	1,440	930
23年度実績	17,542	13,062	770	756	460
増減	1,798	947	650	684	470
増減率(%)	10.2	7.2	84.2	90.4	101.9

(注) 事業間の内部売上高は都市ガス以外の欄で調整しています。

②個別決算

[ガス販売量見通し]

			24年度見通し	23年度実績	増減	増減率 (%)
ガス 販売量	家庭用	百万m <sup>3</sup>	3,430	3,429	1	—
	業務用	百万m <sup>3</sup>	2,696	2,672	24	0.9
	工業用	百万m <sup>3</sup>	5,897	5,446	451	8.3
	計	百万m <sup>3</sup>	8,592	8,118	474	5.8
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	2,202	2,212	△10	△0.4
	合計	百万m <sup>3</sup>	14,224	13,759	465	3.4

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高			営業利益	経常利益	当期純利益
		ガス	ガス以外			
24年度見通し	17,080	13,190	3,890	1,020	1,130	750
23年度実績	15,503	12,165	3,338	514	599	357
増 減	1,577	1,025	552	506	531	393
増減率(%)	10.2	8.4	16.5	98.4	88.5	110.1

[為替レート及び原油価格]

	24年度見通し	23年度実績	増減		24年度見通し	23年度実績	増減
為替レート (円/\$)	82.46	79.08	3.38	原油価格 (\$/bbl)	112.99	114.17	△1.18

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等に乗じて計算しています。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

① 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

この変更による損益への影響は、軽微です。

② 連結子会社である㈱エネルギーアドバンスが所有する有形固定資産（リース資産及び平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）を除く）の減価償却の方法については、従来定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しています。

この変更は、同社において、東日本大震災以降の事業環境の変化に伴い、多額の設備投資を行うことになったことを契機に資産の利用実態を見直した結果、同社の事業の中核であるオンサイトエネルギーサービス事業及び地域エネルギーサービス事業の設備は長期安定的に使用され、その価値は均等に減価している状況の下、収益と費用の対応関係をより合理的なものとするために定額法に改めるものです。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,564百万円増加しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	171,318	168,086
供給設備	475,262	463,518
業務設備	62,740	64,088
その他の設備	304,245	318,690
休止設備	316	316
建設仮勘定	91,705	100,100
有形固定資産合計	1,105,587	1,114,800
無形固定資産		
のれん	741	874
その他無形固定資産	47,987	55,744
無形固定資産合計	48,729	56,619
投資その他の資産		
投資有価証券	131,305	136,763
長期貸付金	24,164	24,250
繰延税金資産	35,060	34,666
その他投資	28,926	39,766
貸倒引当金	△750	△788
投資その他の資産合計	218,706	234,658
固定資産合計	1,373,023	1,406,077
流動資産		
現金及び預金	80,149	72,158
受取手形及び売掛金	211,969	220,852
リース債権及びリース投資資産	27,751	27,992
有価証券	44,006	56
商品及び製品	3,538	3,689
仕掛品	10,734	21,244
原材料及び貯蔵品	42,700	51,868
繰延税金資産	12,499	12,231
その他流動資産	58,161	61,699
貸倒引当金	△649	△652
流動資産合計	490,861	471,140
資産合計	1,863,885	1,877,218

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>固定負債</b>		
社債	331,493	321,494
長期借入金	231,520	250,696
繰延税金負債	12,229	12,294
退職給付引当金	85,578	84,785
ガスホルダー修繕引当金	3,268	3,240
保安対策引当金	2,217	2,716
資産除去債務	4,679	4,733
その他固定負債	24,931	23,725
<b>固定負債合計</b>	<b>695,920</b>	<b>703,687</b>
<b>流動負債</b>		
1年以内に期限到来の固定負債	43,631	46,608
支払手形及び買掛金	92,660	77,133
短期借入金	16,599	17,377
未払法人税等	30,479	30,480
繰延税金負債	6	59
資産除去債務	199	100
その他流動負債	129,288	109,852
<b>流動負債合計</b>	<b>312,864</b>	<b>281,613</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,008,785</b>	<b>985,300</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	2,065	2,065
利益剰余金	706,620	742,562
自己株式	△2,196	△2,331
<b>株主資本合計</b>	<b>848,333</b>	<b>884,141</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	14,853	16,393
繰延ヘッジ損益	△1,370	△1,720
為替換算調整勘定	△22,649	△25,310
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△9,166</b>	<b>△10,637</b>
少数株主持分	15,933	18,414
<b>純資産合計</b>	<b>855,100</b>	<b>891,918</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,863,885</b>	<b>1,877,218</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	1,169,916	1,335,427
売上原価	830,403	904,515
売上総利益	339,512	430,911
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	284,235	281,947
一般管理費	48,296	49,962
供給販売費及び一般管理費合計	332,532	331,910
営業利益	6,980	99,001
営業外収益		
受取利息	999	1,071
受取配当金	1,536	2,289
持分法による投資利益	3,266	1,933
雑収入	5,574	8,975
営業外収益合計	11,377	14,269
営業外費用		
支払利息	7,487	8,304
雑支出	5,654	3,217
営業外費用合計	13,142	11,521
経常利益	5,215	101,750
特別利益		
投資有価証券売却益	—	986
関係会社株式売却益	—	2,996
特別利益合計	—	3,982
特別損失		
減損損失	—	607
投資有価証券評価損	5,749	3,370
特別損失合計	5,749	3,977
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△533	101,755
法人税等	△553	35,991
少数株主損益調整前四半期純利益	19	65,763
少数株主利益	1,083	1,718
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,064	64,044

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19	65,763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,932	1,521
繰延ヘッジ損益	△1,946	△282
為替換算調整勘定	△3,775	△3,135
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,069	394
その他の包括利益合計	△10,723	△1,501
四半期包括利益	△10,704	64,262
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,787	62,574
少数株主に係る四半期包括利益	1,083	1,688

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

① 自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得のための市場買付を以下のとおり実施しました。

なお、平成24年5月15日までの買付をもって、平成24年4月27日開催の取締役会において決議した自己株式の取得について、取得を終了しました。

- ・ 買付期間 平成24年5月2日から平成24年5月15日まで（約定ベース）
- ・ 買付株式数 12,796千株
- ・ 買付総額 4,999百万円
- ・ 買付方法 東京証券取引所における指定金外信託による市場買付

② 自己株式の消却

当社は、平成24年5月21日に開催した取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを決議し、以下のとおり実施しました。

- ・ 消却する株式の種類 当社普通株式
- ・ 消却する株式の数 12,796千株
- ・ 消却実施日 平成24年6月6日

## (5) セグメント情報

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	798,454	118,411	182,381	8,011	1,107,259	62,656	1,169,916	—	1,169,916
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	60,852	10,847	27,653	14,248	113,601	55,964	169,565	△169,565	—
計	859,307	129,259	210,034	22,259	1,220,860	118,620	1,339,481	△169,565	1,169,916
セグメント利益	23,096	1,880	5,732	3,634	34,345	4,169	38,514	△31,533	6,980

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△31,533百万円には、セグメント間取引消去2,203百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△33,736百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	896,917	137,314	219,551	8,003	1,261,786	73,640	1,335,427	—	1,335,427
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	71,911	9,942	21,145	14,657	117,656	61,804	179,460	△179,460	—
計	968,828	147,256	240,696	22,661	1,379,443	135,444	1,514,888	△179,460	1,335,427
セグメント利益	93,319	3,372	20,793	4,801	122,287	9,476	131,764	△32,762	99,001

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業等を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△32,762百万円には、セグメント間取引消去1,462百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△34,225百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

#### 4. 補足情報

##### (1) 四半期個別決算経営成績

(平成25年3月期第3四半期累計期間ガス販売量)

			当第3四半期 累計期間 (24. 4～24. 12)	前第3四半期 累計期間 (23. 4～23. 12)	増減	増減率 (%)
お客さま件数		千件	10,634	10,511	123	1.2
ガス 販売量	家庭用	m <sup>3</sup>	25.82	25.22	0.60	2.4
		百万m <sup>3</sup>	2,077	2,008	69	3.4
	業務用	百万m <sup>3</sup>	1,912	1,846	66	3.6
		工業用	百万m <sup>3</sup>	4,380	3,953	427
	計	百万m <sup>3</sup>	6,292	5,800	492	8.5
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	1,599	1,563	36	2.3
	合計	百万m <sup>3</sup>	9,968	9,371	597	6.4
平均気温		℃	19.6	19.7	△0.1	—

(平成25年3月期第3四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

収益			対前第3 四半期累計 期間増減	増減率 (%)	費用			対前第3 四半期累計 期間増減	増減率 (%)
製品売上	ガス売上				営業費	売上原価			
		9,090	1,119	14.0	営業費	売上原価	5,656	455	8.8
						販管費	2,973	△14	△0.5
			計	8,629		441	5.4		
その他 売上	受注工事	268	33	13.8	その他 費用	受注工事	273	28	11.2
	器具販売等	955	154	19.3		器具販売	867	129	17.5
	附帯事業	1,560	375	31.7		附帯事業	1,428	269	23.2
	計	2,784	563	25.3		計	2,569	426	19.9
総売上高		11,874	1,682	16.5	総費用		11,199	868	8.4
					営業利益		675	814	—
営業外収益		225	53	30.6	営業外費用		101	2	2.5
					経常利益		799	864	—
特別利益		9	9	—	特別損失		39	△18	△30.8
					四半期純利益		524	587	—

(注) ① 売上原価の中の原材料費は5,483億円(対前第3四半期累計期間+475億円、+9.5%)です。

② 営業外費用の支払利息等は70億円(対前第3四半期累計期間+6億円、+9.4%)です。

以上